

調査ご協力をお願い

研究名：

虚血性心疾患、不整脈疾患におけるアセトアルデヒド脱水素酵素 (ALDH2) 遺伝子の関連

研究実施期間：平成 29 年 10 月 25 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日

熊本大学 研究倫理委員会承認番号：ゲノム第 361 号（承認日 平成 29 年 10 月 25 日）

① 研究の目的（試料・情報の利用目的及び利用方法）

私たちは、動脈硬化症と不整脈疾患の発症、進展における ALDH2 遺伝子の関与について調べています。ALDH2 遺伝多型は東アジアで 40%に見られ、飲酒後のアルコールフラッシュ症候群に関連している遺伝子です。ALDH2 遺伝多型によるアセトアルデヒド代謝の変化と酸化ストレスの上昇はさまざまな病気のリスクとなることが知られています。遺伝因子としての ALDH2 遺伝子と環境因子としての生活習慣病や飲酒、喫煙が不整脈や虚血性心疾患と関連する可能性を考えています。

今回の研究では熊本大学循環器内科に虚血性心疾患や不整脈で入院された患者様を対象とします。本研究で得られる情報は、本研究のみに用いられ、検体や個人情報ほかの機関に提供されることはありません。

② 利用する試料・情報

年齢・性別・基礎疾患・入院歴・服薬歴・血液検査・心電図・心エコーから得られる情報。心臓カテーテル検査、電気生理学検査の情報。血液から抽出された DNA から測定される ALDH2 遺伝子の情報。

※個人が特定できる情報や、ID 番号は研究には利用しません。研究データ上にも残りませんので、本研究から個人情報が流出することは基本的にありません。また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報が漏出する可能性は極めて低く、患者様に危険や不利益が生じることはありません。

③ 研究実施施設及び責任者（利用する者の範囲/試料・情報の管理について責任を有する者の氏名）

研究実施機関の名称：熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科

研究責任者：辻田賢一

研究担当者：山下享芳

④ 研究への利用を停止する場合

患者様においては、得られた情報の研究への利用をいつでも停止することができます。研究に不参加となった場合も、患者様に不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

⑤ 連絡先

研究利用の停止、そのほか質問したいことなどがありましたら、下記の担当者までご連絡ください。

熊本大学医学部附属病院 循環器内科 東病棟5階

〒860-8556 熊本県熊本市本荘1-1-1

連絡先：096-373-7418 担当医師：山下享芳